

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	心の輝き合同会社 ぐるっぽcocoai		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 20日		2025年 2月 3日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 5名
○従業者評価実施期間	2025年 1月 20日		2025年 1月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・専門職による支援	・理学療法士、作業療法士、臨床心理士などの専門職による直接支援を行っている。 ・ご利用毎に個別でのリハビリを行い、リハビリの様子をお伝えしている。	・個性を大事に適宜アセスメントを行い子どもたちや保護者のニーズや課題、希望に寄り添い支援していく。
2	職員同士の情報共有により子どもたちの課題を全員がよく把握しており、責任感をもって支援に取り組んでいる。	職員間の情報共有を徹底し、支援の方向性が同じであることを常に確認している。	支援や取組が固定化しないよう職員間で話し合いより楽しい空間を提供できるように務める。
3	学校休業日などの長時間支援(祝日、長期休み)	午前中からお預かりすることで家族のレスパイトケアを行える。	長時間支援のため活動内容を充実させる。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	子どもに対する家族の対応力向上のための「ペアレントトレーニング」や家族が参加できる研修の場の提供。	保護者の個別相談や情報共有はできているが、多くの保護者を対象とした研修などは取組ができていない。	年間の予定を計画し、家族の対応能力向上にむけて研修などを提供していく。
2	保護者の方が事業所や子どもたちの様子を気軽に参観できる機会があまりない。	子どもたちの様子を実際に事業所内で見ていただく機会が設けられていない。	行事や活動の参観、保護者同士の交流の機会を設けることを検討している。
3			